

島根大学農学部卒業(1968), 東洋大学大学院社会学研究科中退(1971), 東京大学医学部研究生(1968~1970), 東京中央医療生活協同組合診療所職業病相談室医療ソーシャルワーカー(1970~1978), 東京大学医学部委託研究員(1977~1980), 東京社会医学研究センター理事・研究員(1978~1987), 長野大学助教授(1987~1992), 長野大学教授(1992~1994), 日本福祉大学赴任(1994), 教学部長(1997~1999), 社会福祉学部長(1999~2003), 保健福祉学部長(2000~2001), 日本福祉大学大学院特任教授(2008~).

【研究分野】

公衆衛生学・保健医療福祉学, 保健医療社会学.

【キーワード】

構造的健康破壊, 地域保健・医療・介護・社会福祉の統合, 地域医療再構築, 保健福祉学, 社会福祉方法論, プロジェクトマネジメント, ケースマネジメント.

【担当授業科目】

学 部 : 保健福祉学.

通学大学院 : 社会福祉方法論演習, 保健福祉計画論演習,
福祉サービスマネジメント基礎演習 I・II.

【主な研究テーマ】

1. 地域保健医療・介護・社会福祉の連携・統合化とその実践に関する保健福祉学的アプローチ

少子高齢社会と地方分権の潮流の中で地域における社会衛生的な取り組みが重要になってきている。衛生学や保健福祉学とは生命を衛(まもる), 生活を衛, そして生産を衛するための実践的学問である。保健・医療・介護・社会福祉の連携・統合化が叫ばれるなかで地域医療の再構築や, 人びとが地域で協働して生活を支援し合うことのできる社会を実現させる保健福祉学的方法を実証的に検討している。

2. 健康破壊の社会科学的なプロセスとメカニズムに関する保健医療福祉学的アプローチ

「薬害エイズ」・薬害ヤコブ病・薬害 C 型肝炎など医原性健康被害を中心に, その加害や被害の社会構造を明らかにし, 保健福祉学や社会医学の学問的および被害者救済の実践的な課題の研究に取り組んでいる。

【主な研究業績】

<著書>

- 『環境辞典』 総頁1173p, 分担執筆, 「薬害エイズ事件」 pp. 977, 「薬害肝炎B・C事件」 pp. 977, 「薬害の加害と責任」 pp. 977-978, 「薬害ヤコブ事件」 pp. 978, 「薬事・食品衛生審議会」 pp. 979, 旬報社, 2008. 11.
- 『エンサイクロペディア社会福祉学』 総頁1312p, 分担執筆, 「①保健医療ニーズ」 pp. 378-381, 「②保健・医療職員」 pp. 588-591, 「③被災者・被害者と社会福祉」 pp. 1086-1091, 「④労働災害被害者の援助」 pp. 1096-1099, 中央法規出版, 2007. 12.
- 『社会福祉専門職論』, 共著, 「医療現場における社会福祉専門職としての価値」 pp. 116-131, 中央法規出版, 2007. 07.
- 『福祉社会開発学の構築』 総頁218p, 共著, 「中山間地域における福祉社会開発の哲学と実践—長野県佐久地域における「健康地域づくり」の現在・過去・未来—」 pp. 109-125, ミネルヴァ書房, 2005. 03.

<論文>

- 「アクションリサーチで地域医療の再構築に挑戦」, 『月刊国民医療』 271, 単著, 国民医療研究所, 2010. 04, pp. 1-9.

- 「生命をつなぎ暮らしを紡ぐ—地域医療再構築総合プロジェクトからの提案—」, 『月刊 国民医療』 265, 単著, 財団法人日本医療労働会館国民医療研究所, 2009. 10, pp. 15-23.
- 「自治体病院の統廃合問題を考える—地域から自治体病院をなくしてはいけない理由—」, 『月刊 保団連 2009. 07号』 1006, 単著, 全国保険医団体連合会, 2009. 07, pp. 9-15.
- 「地域医療の崩壊と再生の社会科学—自治体病院の危機を住民復権のチャンスに転換する方法論を探る—」, 『月刊国民医療』 No. 256, 単著, 国民医療研究所, 2009. 01, pp. 20-32.
- 「宇和島地域の実態調査で見えてきた地域医療の諸問題—闘いなくして地域医療の充実なし—」, 『月刊 国民医療』 No. 252, 単著, 国民医療研究所, 2008. 09, pp. 1-23.
- 「医療を核とした地域まるごと生活支えあいの共同体づくり—宇和島地域の実態調査で見えた地域医療の課題—」, 『季刊 自治と分権』 31号, 単著, 大月書店・地方自治問題研究機構, 2008. 04, pp. 56-69.
- 「おらが病院づくりは地域づくり—地域まるごと生活共助の地域共同体づくり—」, 『月刊 国民医療』 No. 245, 単著, 国民医療研究所, 2008. 02, pp. 1-45.
- 「アスベスト健康被害の社会構造—保健福祉学の視座—」, 『医学評論』 通巻106号, 単著, 新日本医師協会, 2006. 08, pp. 1-7.
- 「“保健福祉学”の構想」, 『日本保健福祉学会誌』 Vol. 11 No. 1・2, 単著, 日本保健福祉学会, 2004. 04, pp. 9-17.
- 「保健・医療・社会福祉を統合した地域づくり実践—“メディコ・ポリス構想”に学ぶ—」, 『月刊 国民医療』 No. 208, 単著, 国民医療研究所, 2004. 04, pp. 7-11.
- 「健康観を科学する—おかしいぞ“健康日本21”」, 『医学評論』 通巻第105号, 単著, 新日本医師協会, 2004. 04, pp. 1-17.
- 「保健・医療・社会福祉の統合の課題—地域保健(医療)福祉学の構築に向けて—」, 『保健医療社会学論集』 15巻 1号, 単著, 日本保健医療社会学会, 2004. 04.
- 「“メディコ・ポリス構想”を検証する」, 『文化連情報』 Vol. 297, 単著, 日本文化厚生農業協同組合連合会, 2002. 12, pp. 14-18.
- 「今再度改めて「衛生」を問う」, 『文化連情報』 Vol. 296, 単著, 日本文化厚生農業協同組合連合会, 2002. 11, pp. 8-11.

<学会発表>

- 「シンポジウム 市町村合併後の地域保健福祉～実践・研究の課題と方法を探る～」市町村合併と地域医療—その崩壊と再生—, 日本保健福祉学会, 2008. 11.

【所属学会】

日本社会福祉学会, 日本公衆衛生学会, 日本社会医学学会, 日本社会学会, 福祉社会学会.

【社会における活動と仕事】

愛知県瀬戸保健所健康あいち21専門助言者委員(2006~2009), 愛知県半田市介護保険運営協議会委員(2008~2010), 日本科学者会議 保健・医療・福祉研究委員会顧問(2011~), 愛知県豊田市保健福祉審議会委員(2010~).